



たんぽぽぐみだより

尚徳福祉社会おぐら保育園 2022年3月



寒さは続いていますが、陽が出ている時間が長くなり季節の変わりを感じます。園庭では、霜柱を見つけ、踏んでみたり、おままごとを使用したり季節ならではの遊びを楽しんでいました。桜の花を見る日が楽しみですね。

たんぽぽ組での生活も残り1カ月です。進級への期待と不安を受けとめながら、笑顔で4月が迎えらるよう体調に気をつけて楽しみながら過ごしていきたいと思ひます。



～年長児にあこがれて～

先月はお散歩や、ドッチボールなどの遊びを通して、年長児と関わる機会を多く作りました。年長さんって「優しい」「かっこいい」「強い」など、憧れの気持ちをもって接していました。年長児との関わりもあと少し。新型コロナウイルスの影響により、例年より少ない関わりになってしまったことは残念に思ひますが、残り一か月、少しでも多く関われる機会を作り、年長さんへの期待感が高まるようにしていきたいと思ひます。



～こんな時もあったよね～

子どもたちと過ごした楽しい一年もあったという間に過ぎようとしています。4月1日、進級お祝い会で一人一人と「よろしくね」と挨拶を交わした日。新しい先生を目の前に、少し緊張した様子の子もたち。今でも鮮明に記憶に残っています。今となつては、担任を少し困らせてみたり、時にはからかってきたりするほど仲良くなれ、「信頼関係を築くことができたのかな」と思ひ、保育者としてとても嬉しく思ひます。

～廃材遊びに夢中～

今月から始まった廃材遊び。お家から持ってきていただいた廃材で思い思いの作品を作って楽しんでいます。作るだけではなく、「このお菓子はお父さんが食べた」「なんかいいにおいがする」など廃材遊びをしながら、会話のネタにもなっていました。ほとんど保育者が関与せず、見守っていましたが、次から次へと創造豊かな作品が…驚かされる毎日でした！廃材のご協力ありがとうございました。今年度いっぱい募集しています！



いたらないことも多かったと思ひますが、保護者の皆様のご協力や、あたたかいお言葉はいつも保育の励みになっていました。子どもたちの大切な成長の1年間を一緒に過ごすことができ、感謝でいっぱいです。

～一年間、どうもありがとうございました～

たんぽぽ組担任

